

# ファミリーフィッシング入門

福岡支部 長谷川 仁\*

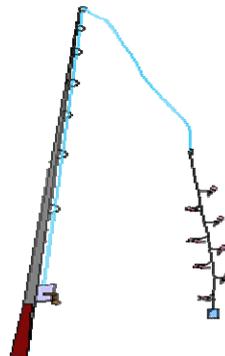
## 1. はじめに

初めて魚釣りをするにあたって「何かからすればいいかわからない!」といった声をよく聞きます。確かに釣りは、初心者には敷居が高いように思えます。そこで私は、初心者でも手軽に釣りを始められ、確実に釣れる方法を紹介したいと思います。

## 2. 準備

今回のターゲットは「アジ」ですが、「アジ」の中でも体長 10~15cm ほどの子アジです。それでは、アジを釣るための道具をそろえるために、釣具屋にいきましょう。なるべく大きな釣具屋の方がいいと思います。釣具屋には様々な道具が所狭しと並んでいますが、図のような「竿とリール、そしてサビキと呼ばれるハリがついた仕掛けがセットになったもの」が 2000 円ほどで売っているのを買って下さい。あとは、中くらいの大きさのクーラーボックスを買っておけば大丈夫です。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
アジ							←	よく釣れる	→			



## 3. 実釣

それでは、実際に「アジ」を釣りにいきましょう!と言いたいところですが、その前に「アジ」について説明しておきます。一般的に「アジ」は 2~3 月に産卵をし、6 月下旬頃には体長 10cm ほどになり内湾に入ってきますので、釣期は場所によって差異はあるものの、おおよそ 7~9 月になります。「アジ」は主にプランクトンを食べ、群れで行動しますので図のような仕掛けが効率的です。少々前置きが長くなりましたが、釣る対象魚の生態や習性を知ることは非常に重要なことですので、覚えておいて損はありません。

では、今度こそ釣りにいきましょう。ここで、問題となるのが以下に挙げられます。

- ① 場所
- ② 時間
- ③ 持っていくもの

まず、「①場所」に関してですが、近場の漁港がおすすめです。なぜなら足場がよく、大体のところが近くに車を止められるので便利だからです。

次に「②時間」ですが、これは「アジ」に限らず多くの魚に言えることですが、朝まづめ（夜明け前後）、夕まづめ（日没前後）が最も魚の活性が高くなります。さらに、海が干満を繰り返すのはご存じだと思いますが、満潮から干潮、または干潮から満潮へと移り変わるとき、つまり潮が動いているときに活性は高くなります。いろいろと難しく書いてしまいましたが、「子アジ」釣りに関して言えばいつでも釣れます。あくまで上記は釣れる確率を上げるための手段にすぎません。

最後に「③持っていくもの」です。事前に行った「竿セット」と「クーラー」を持って、釣り場の近くの釣具屋で「氷」と「アミ」と呼ばれる小さなエビの固まりが売っているので、それを買います。「アミ」は臭いがきついので蓋付きのバケツなどを持って行った方がいいです。また、手を洗えるように2Lペットボトルに真水を入れていくと手がべたつかず便利です。わからなければ、釣具屋のおっちゃんに「アジ釣りに行きたいんやけど…」と言えばいろいろ教えてくれると思います。

これで、後は釣り場に行って釣るだけです。具体的な釣り方などは、またもや近くにいるおっちゃんに聞けば、よほど変な人でない限り教えてくれるはずです。あとは、釣り場にゴミを残さない、他の釣り人の邪魔をしない等マナーを守って楽しく釣ってください。

#### 4. おわりに

今回はファミリーフィッシング入門ということで、「アジ」釣りを紹介させていただきました。初めて釣りをする方向けに書いたつもりですが、まだまだわかりづらい！という方がいらっしゃればご指導・ご指摘いただければ幸いです。もし、次回執筆する機会がありましたら「ファミリーフィッシング入門ーパパすご〜い編ー」と題して書きたいと思いますので、参考にさせていただきます。また、わかりやすいHPを紹介しておきますので参考にさせていただきます。<http://www.otomiya.com/index.html>